

2020年4月12日

札幌ジュニアアスリートクラブ

クラブ員保護者 各位

一般社団法人 身体開発研究機構

代表理事 瀧澤 一騎

練習会の中断について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

4月12日に、新型コロナウイルスの流行による小中学校の休校が発表されました。札幌ジュニアアスリートクラブとしては、2月26日時点で「札幌市内における全ての小中学校が休校（閉鎖）になった場合」を練習会中止の条件としておりました。

私共としましては、お子様をはじめ皆様の感染防止を何より優先すべきと考えております。従いまして、4月14日からの練習会を一時中断致します。ただ、前回の休校措置の前後において、運動不足による悪影響を大きく感じております。また、2月の時点と異なり、屋外での練習が可能となっております。練習会による運動機会が減ってしまうと、単純な行動体力の低下のみならず、防衛体力（免疫や体温調節機能）の低下も引き起こしてしまいます。また、前回の休校時にも、各指導員に対して早期に練習会を再開してほしいとのご要望も頂いておりました。今回、5月6日までの休校措置となっておりますが、ひとまず4月20日（月）の段階をもって練習会の中断・再開を検討し、改めてご連絡を差し上げたいと考えております。

今回、ひとまず2～4回程度の練習会中断になりますので、中断期間中にできなかった練習会については、5～6月に分散して回数を確保していく所存です。今後、練習会の中断が長引いた場合、消化しきれなかった回数についての取り扱いは検討いたしますが、現状ではひとまず1週間分の練習会を、別日程で行うことをご理解頂けますと有難く存じます。

報道されている感染例の多くは、病院内での感染やグループホームでのクラスターによるもので、いわゆる「市中感染」は一部に留まっているようです。しかしながら、安心できる状況とは言えない状況ですので、お子様はもちろんのこと、保護者の皆様も十分にお気をつけ頂く様、心よりお願い致します。

何卒ご理解頂けますよう、お願い申し上げます。

敬具